

Peace Wanko News

ピースワンコ
ニュース

vol.25



ピースワンコ・ジャパンは支援してくださる多くの方とともに、
殺処分機の最後の一台を止めるまで活動を続けます。

OPEN THE WAN FUTURE

さあ、犬と人がひとつになり、豊かな未来をつくろう

保護した全ての犬が それぞれの幸せをつかむために

2016年4月から広島県内の殺処分対象の犬を引き取り、ドリームボックスと呼ばれる殺処分機の稼働を止め、6年が経ちました。現在まで行き場のない犬達を7,000頭以上助けることができました。

殺処分を防ぐ「最後の砦」である私たちの保護する犬は、警戒心が強い野犬、大きな疾病を持つ犬、老衰している犬……。最善の医療処置や人に馴らす作業を行い、譲渡が可能な犬は新しい飼い主様へとつなげ、家族のもとで幸せになってもらう。譲渡が難しい犬も、スタッフが家族となり施設が家となり、ここで幸せになってもらう。保護した全ての犬にそれぞれの幸せをつかんでもらうことがピースワンコの活動です。目の前の命を助けるというところから、この活動を広げ、殺処分がない世界を目指していきます。

ピースワンコ・ジャパン プロジェクトリーダー 安倍 誠



シェルターの 現場から

マネージャー
仁尾 愛美



人を好きになってもらうため 頑張っています!

動物愛護センターから引き出されたばかりの時、元野犬の子たちは人を信頼することが出来ません。歯が出てしまう子もいます。でも、時間をかけて卒業を目指し、ワンコが人を信頼できるよう、スタッフは時には自宅に連れ帰ってトレーニングをします。心を通わせ、人を好きになってもらえたら、譲渡スタッフにつないで里親さんとの出会いを待ちます。飼育、譲渡と一つのチームで、ワンコたちに幸せになってほしいと頑張っています!



動画で
ご覧ください 「怯える野犬が安心した瞬間」



うれしかったこと

持病があり高齢犬であっても、「最期をおうちで看取ってあげたい」という心優しい里親さんが見つかり、卒業したワンコが増えたことです。里親さんのお気持ちに感謝で一杯です。「すごいな」としか言いようがありません。私たちの活動は支援者さんと里親さんの温かいお気持ちに支えられていると実感しています。

お読みください 全盲・甲状腺機能低下症の
おじいちゃん犬「チャード」が卒業しました!



動物の命を大切にする 社会をつくるために

日本での犬・猫の殺処分は、確実に減っています。

2020年度までの10年間で、

犬は約5万2,000頭から4,000頭(7.7%)に、

猫は約15万3,000頭から2万頭(13.1%)に、それぞれ減少しました。

「殺処分ゼロ」を目標に掲げる自治体も増え、

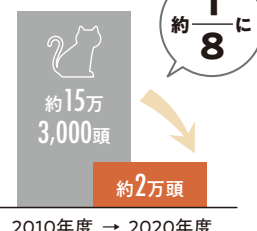
2010年度に2割未満だった譲渡・返還率は、7割近くになりました。



日本全国
犬の殺処分数



日本全国
猫の殺処分数



保護団体の活動とともに 法律の整備も

動物愛護法
の改正

命を救おうと奮闘する保護団体やボランティアの存在とともに、状況が改善される要因の一つとなったのが、動物愛護法の改正です。2013年、動物の所有者に「終生飼養」の義務があることが明記され、無責任な飼育放棄に一定の歯止めがかかりました。幼齢の犬・猫の販売を制限するなど、規制も強化されました。また、2020年からは動物を殺傷した場合の罰則が大幅に厳しくなりました。

ただ、全国でまだ計2万4,000頭近くが殺処分されているのも事実です。地域によっても差があります。環境省のまとめによると、2020年度に殺処分数が最も多かったのは長崎県で1,953頭。福島、大分、愛媛と続き、全体的に西日本で多い傾向がみられます。殺処分をなくそうと、各地の保護団体などが手弁当でがんばっていますが、莫大な手間とお金がかかります。全国で「殺処分ゼロ」を実現するには、こうした団体の活動をサポートすることも必要だと考えています。

ピースワンコがこれまでに命を救った犬は、7,000頭を超えました。2016年から19年にかけては、引き取

らなければならない犬の数が譲渡を上回り続け、たいへん苦しい思いもしました。しかし、一時約2,900頭に達した飼養数は、2020年以降は減少に転じました。譲渡センターの増設などの成果で譲渡数が年500-600頭以上に増えたこと、広島県や他の保護団体の協力で引き取りを抑制できたこと、などによるものです。

ピースワンコの
取り組み

野犬の譲渡にも 挑戦中

現在の大きな課題は、人への警戒心が強い野犬を、いかに譲渡につなげるかです。野犬を段階的に人にならすためのトレーニング方法を工夫し、オンラインも活用して里親さんとの出会いの場を増やすことに努めています。「こわい」「なつかない」といった先入観をなくし、保護犬に関心を持ってもらうための広報・啓発活動にも力を入れています。

そして何より重要なのは、動物の「命」を大切にする社会づくりです。動物との真の共生を社会に根付かせる地道な取り組みが、殺処分問題の根本的な解決には欠かせないと考えています。



ワンドリーム・プロジェクト・アンバサダー 「夢之丞」ゆめのすけ 元気に過ごしています!



殺処分寸前で救われ救助犬として成長して、広島土砂災害をはじめネパールや台湾、西日本豪雨災害など10回以上、捜索活動のため出動した夢之丞。救助犬としての役割を引退し、「日本全国の殺処分ゼロ」をめざす活動の「アンバサダー」として、動物福祉の課題や保護犬の認知拡大など啓発活動に取り組んでいます。

殺処分対象となった犬を受け入れ、人慣れトレーニングをおこない、譲渡へつなぐという**殺処分をなくす仕組みの土台**を作り、全国へ広がっていきます!

ペットショップではなく、犬を飼いたい人が保護犬と出会うことができる**「譲渡センター」増設**をめざします。

殺処分の対象となっている**「野犬(野良犬)」のトレーニング方法**を確立しスタッフを保護犬のトレーナーとして育成します。

殺処分ゼロを目指す他地域の保護団体との**連携、ネットワークづくり**や支援をおこないます。



↑↑↑

お知らせ

災害救助犬「夢之丞」引退式 & YouTube登録者**1万人突破記念**

5/7(土) 13時からオンラインイベントを開催します!



詳しくは、ピースワンコ

公式facebookをチェック!

クラウドファンディング



これからも家族のいない犬たちを
守るためにシェルターを増やしたい

朝日新聞社の
クラウドファン
ディングサイト
A-port



今年は犬舎の増設を目指します! 



増設予定地



診察台



酸素機・酸素室



スケーラー

ご報告 ご支援ありがとうございました 

皆様のご支援で老犬・障がい犬・病犬たちに新しい診察台や酸素機、超音波スケーラー(口腔衛星のため)など必要な医療機器を整備できました。



動画は
こちらから▶



ご支援で手術を受けた**モーリー** 病気のこともそのまま受け入れてくださる**家族に迎えられました**

モーリーは2015年末に保護され、長らく沢山のスタッフに愛されてきたワンコです。唾液腺疾患の持病や軽度の心雑音も認められ、これまでワンドリームファミリーとして全国の支援者様に支えられてきました。ついに手術を受けて、その後、病気のこともそのまま受け入れてくださる新しい家族が見つかりました。卒業の日、スタッフ一人一人の足元に寄って来て、まるで挨拶でもするかのように撫でてもらってから、里親さんの車に元気に飛び乗っていった姿がとても印象的でした。

ワンドリームファミリー

譲渡センターから

譲渡マネージャー
上谷 祐実

保護犬を飼う選択肢 「消えかけた命を愛情いっぱいのご家族へつなぐ」

2021年は500頭以上のワンコに新しいご家族とご縁が繋がりました。

里親さんは元野犬の子たちとの関係づくりに苦労しながらも、日々の成長を幸せそうに報告してくださいます。私たちにとっても、本当に嬉しい瞬間です。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止を徹底しながら、少しずつ「譲渡会」やイベントへの参加も再開しました。実際にワンコにお会いいただくことで、保護犬の愛らしさをより身近に感じていただいています。

近年では保護犬に関心を持ってくださる方が増え、殺処分を食い止める私たちの活動に対する温かいお声をいただくことも増えました。また、今までご縁のつながりにくかった持病やハンデのある子、シニアの子たちも、温かく優しいご家族のもとへたくさん巣立っていきました。これも皆さまに支えていただいているおかげです。いつも本当にありがとうございます。

コロナ禍で私たちの活動が制限されても、殺処分対象のワンコは依然として存在します。消えかけた命を、愛情いっぱいのご家族へつなぐ架け橋となるよう、譲渡センタースタッフも日々尽力してまいります。



譲渡センター近くにお住まいの方、「譲渡会」を開催しませんか？

「譲渡会」は、ワンコと直接触れ合うことができ、里親様との出会いにつながる大切な活動です。ピースワンコ・ジャパンでは全国8か所に譲渡センターがあり、ワンコたちが里親様との出会いを待っています。譲渡センター近くにお住まいのペットサロンや動物病院、また譲渡会を開催できるようなスペースをお持ちの皆様、よかつたら「譲渡会」を開催しませんか？協力してくださる方を募集しています！

お問い合わせ／譲渡会開催係 ✉ jinseki@peace-winds.org



「保護犬がゆるんでいく」 保護犬の存在を知ってもらうキャンペーン

ビーズソファのYogibo(ヨギボー)の
広告スポンサー出稿プロジェクトに採択
されました。4月末に特設ページ
を開設！詳しくはこちら▶▶▶



ご支援のお願い

私たちの活動は皆様のご寄付に
支えられています。
遺産、相続財産から
のご寄付のご相談も
専門部署で承ります。

お問合せ・
資料請求は
こちら



<発行>

認定NPO法人 ピースウィンズ・ジャパン

ピースワンコ・ジャパン
〒720-1702 広島県神石郡神石高原町上豊松72-8
<https://peace-wanko.jp/>



ピースワンコ・ジャパン プロジェクトは、
認定NPO法人 ピースウィンズ・ジャパンが運営しています。
<https://peace-winds.org>

【お問い合わせ】 ☎0120-252-176(ご寄付、会員諸手続き/平日10-17時) ☎0847-89-0039(譲渡、物資のご寄付/平日9-18時)